

令和5年度第2回練馬区食育推進ネットワーク会議（第9期）会議要録

1. 開催日時

令和5年10月19日(木) 午後3時30分～4時30分

2. 開催場所

練馬区役所本庁舎 1903 会議室

3. 出席者

委員長 健康部長

副委員長 健康部健康推進課長

委員 市川委員、太田委員、田中委員、鈴木委員、秋山委員、田原委員、
増子委員、小倉委員、中山委員、中川委員、若林委員、野澤委員代理（歌川）
豊田委員

幹事 大泉保健相談所長、都市農業課農業振興係長代理（馬場）、
清掃リサイクル課清掃事業係長、保健給食課学校給食係長
生活衛生課食品衛生担当係長、健康推進課健康づくり係長、
健康推進課歯科保健担当係長

事務局 健康推進課栄養食育係 3名

欠席委員 高野委員

4. 公開の可否 公開

5. 傍聴者 0名

6. 配布資料

資料1 若い世代の食育の取り組みについて 日本女子大学との連携事業

資料2 令和5年度 練馬区食育推進講演会について

参考1 練馬区食育推進講演会 周知用チラシ

参考2 オンライン講演会「家での衛生害虫対策」

7. 会議要録

(1) 開会

(委員長) 令和5年度第2回練馬区食育推進ネットワーク会議を開会します。本日はご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。

それでは、お手元の次第、案件の(1)部会活動報告、第9期課題についての検討の報告を事務局からお願いします。

(事務局) 第1回目のネットワーク会議にて第9期の活動として2つのテーマ、(1)のア、若い世代の食育の取り組みと今後に向けて、(1)のイ、ねりまの食育応援店について、今年度は活動していくことになりました。皆様それぞれの立場からいろいろなお意見をいただきましたので、持ち帰って検討したいと思います。内容について、若い世代の具体的な取組みと実施についてお願いできますでしょうか。

(委員) 若い世代の具体的な取組みの実施と向けて、子どもだけでなく親・祖父母世代も取り込んで一緒に体験することが大切だが働く世代への支援は難しい、という話になりました。中学生が飲食店で職業体験を通じて、親から祖父母まで巻き込むことで、食に対する意識や意欲が世代間でつながったという事例を紹介していただきました。また、料理教室や、高松みらいのはたけも利用していきたいという話が出ていたので、子どもから親まで一緒に体験できるイベントができればよいという話が出ました。

(委員長) 世代を超えて食育イベントに参加する事例や、高松みらいのはたけを活用した事業を検討していくという話でした。何かご質問やご意見、幹事からの補足等ありましたらお願いします。

続きまして(1)のイのご報告をお願いします。

(委員) ねりまの食育応援店の冊子について、現在94店舗で100店舗を目指すということですが、目標を達成した段階でこの小冊子をどのような形にしていくか、という話になりました。例えば、二次元コードを載せて直接お店のホームページへ飛ぶような形にする、冊子にも平均価格帯や和食・洋食その他何を提供しているお店なのかの掲載があると、もっとお店のアピールにつながるのではないかと。また、この事業は5年目になるため、冊子の大きさや配布先について、周知の状況や効果等も検証するとよい、といった意見が出ました。

(委員長) ありがとうございます。何かご質問やご意見、事務局からの補足等ありましたらお願いします。

(事務局) 両方の課題を通して、紙媒体よりもデジタル媒体、例えばInstagram等のSNSをもっと活用した方がいい、とご意見をいただきました。

(委員) 高齢者は携帯機器を持っていない方もいる、また、自宅から店舗が遠いことで利用を躊躇することもある。せっかくよいものだからターゲットを明確にして、多くの人々が利用できるように検討して欲しい。

(委員) 以前、区の「てくてくサブリ」で、ねりまの食育応援店のスタンプラリーを実施していたと伺いました。このような取り組みも検討できないか、という意見もありました。

(委員長) ありがとうございます。効果的な情報提供を行うためには、様々な世代を想定して、電子・紙それぞれの媒体を選択し作成することは大事なことです。その点も踏まえてこの食育応援店も考えていかないといけない。事務局いかがですか。

(事務局) アプリとの連携の話がありましたが、健康づくり系の「てくてくサブリ」や都市農業課の「とれたてねりま」で、応援店の紹介をいただいています。それぞれのアプリでの周知が広まれば、さらに応援店の利用にもつながっていく、そのような方向で今後検討していきたいと思っています。

(委員長) それでは案件(2)のA、若い世代の食育の取り組みについて日本女子大学との連携事業ということで資料1について説明をお願いします。

(事務局) 一資料1の説明—

(委員長) この件に関してご質問やご意見いかがですか。日本女子大学のお二人は実際にポスターを閲覧になって、他の学生の反応や感想等、ご自身が学内で感じたことがあればお願いいたします。

ます。

(委員) 紙製のファイルは、普段配られるチラシと違って実用的な点が、普段よりも手に残りやすいと感じました。環境に配慮して紙製にしたのは素晴らしい点だとは思いますが、ファイル自体が折れてしまい少々使いづらいというのが正直な感想です。

(委員) 私もクリアファイルはとてもよいと思いました。学内でもチラシは見ないで捨てる人が多いが、ファイルは使う度に目に入るのでとても周知の力があると思います。ただ、今回書店での配布のため多くの人が取っていたのですが、実際に食事の時に思い出して副菜も摂ろうと思う行動変容につながるかはわからないと思いました。

(委員長) ありがとうございます。実際の行動につながっているかどうかはアンケートでの結果から見てくると思われます。事務局いかがですか。

(事務局) 環境への配慮から紙製のクリアファイルになりました。発色がとてもきれいなので学生が作成したポスターそのままの色を生かせるメリットはありました。お二人からご意見をいただいたとおり紙製で折れたり、水に濡れたりしたらダメになってしまう不安はありました。皆様、いかがでしょうか。

(委員) 紙製のファイルを初めてみました。話題性があるのではないのでしょうか。

(事務局) 学生からもエコですねと、声かけをいただき、この取り組みにご理解いただけた方も結構いらっしゃいました。

(委員) プラスチック製でこれだけのデザインが入っていたら見づらいが、紙製はこれだけの情報がちゃんとデザインされている点がとてもよいと思います。

(委員) 私も紙製とてもよいと思いました。今後作る予定はありますか。

(事務局) 未定です。今回若い世代の食育へのアプローチ手段として、もっと別の方法がある等ご意見いただきたいと思っております。

(委員) 同じものを作るのでしたら紙製は大賛成ですが、ファイルにプラスチックを減らす活動のため等といった記載を、ひと言入れると環境配慮への理解につながり、学生も大事に使ってもらえると思います。

(委員長) 確かに目的を入れておくとよいですね。

次に案件の(2)のイ、ねりまの食育応援店事業について事務局からお願いします。

(事務局) 今回4店舗が追加されたねりまの食育応援店冊子が8月に完成しましたのでお配りしました。今年度100店舗登録を目指して行くのですが、ご紹介いただけるお店がありましたらぜひお願いいたします。100店舗に増やした際には、応援店や区民の方に何か還元できるものを皆様と一緒に検討したいと思っております。

(委員長) この冊子のお店の掲載順序は何か決まりがありますか。

(事務局) 郵便番号順となっております。

(委員長) では次に案件の(3)その他のア、令和5年度練馬区食育推進講演会【資料2】についての説明を事務局からお願いします。

(事務局) —資料2の説明—

(委員長) 防災関係の専門的知識をお持ちの二人の講師による講演会です。また、防災グッズの提供もあります。ぜひ委員の皆様のご参加とお知り合いの方にもお声がけいただけますようお願いいたします。

では案件の(3) その他のイ、全国都市農業フェスティバルねりまの食育応援店キッチンカー出店について、まずは事務局からその後に出店予定の委員からご紹介をお願いします。

(事務局) —参考1の説明—

(委員) 名古屋市をテーマにおはしごはんが一番人気のから揚げとコラボした名古屋コーチンのから揚げ弁当を販売します。イベント使用のため通常のお弁当の内容とは若干違うのですが、当店のイメージから外れないように、キッチンカーでご飯を土鍋で炊くつもりでいます。

(委員長) ありがとうございます。全国都市農業フェスティバルのご案内がございました。パンフレットを開くと、左下に全国からの参加都市が記載されており、多くの自治体からの参加を予定しています。ぜひ多くの皆様にご参加いただき、おはしごはんを食事をしていただければと思います。食数は限定ですか。

(委員) 200食ぐらい予定しています。限定でドリンクや焼き菓子も提供する予定です。

(委員長) ありがとうございます。お早めに足を運んで確保していただくことをお勧めいたします。

(事務局) 前日は農業祭の開催と伺っていますが、ご紹介をお願いいただけますか。

(委員) 11月18、19日は東京あおばの農業祭がございませう。毎年田舎まんじゅうを作っていますが、今年度は土曜日だけの販売となりますので、土曜も日曜も足を運んでいただけるとよいと思います。時間は10時から16時です。

(委員長) 農業祭にもぜひ足を運んでいただければと思います。

では案件の(3) その他のウ、オンライン講演会 家での害虫対策についての説明を事務局からお願いします。

(事務局) —参考2の説明—

(委員長) オンライン講演会について何かご質問等ございませうか。

案件につきまして以上になります。本日は、お忙しい中ありがとうございました。次回は12月14日の開催ですが、ご案内は後日改めてお送りいたします。委員の皆様ご予定の方どうぞよろしくお願ひいたします。では本日の練馬区食育推進ネットワーク会議を閉会いたします。